

シルバー さくら



公益社団法人

佐倉市シルバー人材センター

〒285-0025 千葉県佐倉市錦木町198番地2

レインボープラザ佐倉 2F

電話：043-486-5482(代) FAX：043-486-5419

メールアドレス
sakurassjc@sjc.ne.jp

ホームページ
http://www.sakura-sjc.or.jp/



(公社)
佐倉市シルバー人材センター
ホームページ

令和2年7月1日 発行

臨時増刊号



令和2年度 定時総会

令和2年5月27日(水)午後1時より、公益社団法人佐倉市シルバー人材センターの令和2年度定時総会が開催されました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止策のため、会場を休館中の佐倉市中央公民館から、当センターの会議室「ワークプラザ2階」に移し、佐倉市長はじめご来賓の方々には今回はご出席をご遠慮頂

き、出席者は出席希望会員と理事・監事合わせ合計21名のみと、大幅に規模を縮小しての開催でした。

出席者はマスク着用で会場入口の受付でまず検温チェックを受け、アルコール消毒液で手指消毒を行った上で、広く間隔を取った座席に着席頂きました。また会場は窓を開けエアコンを付けたままにして、十分な換気を確保しました。

新保事務局長の司会で、弘松副会長の開会の辞と安全標語の唱和、田中会長の挨拶があった後、田中会長が議長となり、議事録署名人選出、定足数報告がされました。

代表者への会員表彰に続き議事に
移り、報告事項3項目と決議事項3項目の審議がなされ、全て提案通り承認可決されました。

(報告事項及び決議事項の詳細は4頁をご参照下さい。)

効率的な説明と審議に併せ円滑な議事進行により、定時総会は40分で閉会となりました。



定時総会の様子をご覧ください

令和2年度 定時総会

会長 田中 千俊



本日は新型コロナウイルスの感染予防の為、3密を避けましての定時総会となりましたが、この様に規定に見合う会員の方々にご参加いただきまして、無事開催されますことに感謝致します。

昨年5月の総会は、令和元年のお祝の中で開催された事が、まだ記憶に新しいところでございます。

また、昨年は自然災害の多い年でもありました。特に9月に台風15号が千葉県に襲来しました。関東の上陸時の勢力としては過去最強クラスとの事でした。そのなかで、当センターの会員の皆様には、安全就業に徹し、それぞれの立場におきまして、ご活躍頂きました。

よって、今年の2月までは業績も順

調でございましたが、3月に入りコロナ対策で、企業や公共施設の就業が皆無となりました。また外出の自粛で外での仕事も激変し、残念ながら最後の月において、目標を達成することができませんでした。

しかし、外国や日本、千葉県などのコロナの災害を考えた時、当センター会員から一人も感染者が出ていないのは素晴らしい事だと思っております。

このコロナの猛威をすり抜けたのは、今までの経験の中から学んだ我慢や知恵の賜物だと思っております。

これからもコロナの影響は続きます。是非3密回避を守りながら新しい働き方、新しい生活に向けて力強く歩みたいと思っております。

本日のご参加、誠にありがとうございます。また3密を避ける上において、書面での表決にご協力頂きました会員の皆様方にも、改めて厚く御礼申し上げます。

以上、開会前のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



入室前の体温測定

『総会を終えて センターのコロナ対応と今後の会員活動』

会長 田中 千俊

平成2年度定時総会は、新型コロナウイルスによる感染予防のため3密を避け参加者の安全を図りながらワークプラザ2階会議室にて開催されました。

センター創立後初めての出席者を制限しての開催となりましたがご参加頂いた会員の皆様、事前に書面表決頂きました会員の皆様のご協力にて無事終了できました事を改めてお礼申し上げます。

しかし、このコロナにつきましては、治療薬やワクチンが開発されるまでは安心できません。緊急事態宣言が解除されても以前の様な安心・安全の生活は当分無理でしょう。

コロナと共存しながらの新しい経済・社会・生活のあり方を考えるべきでしょう。

国や地方自治体が夫々の立場で英知を出して対策を練って頂いています。が、私たちもそれだけに頼るのではなく、「コロナにかからない・うつさない」努力は当分必要だと思います。

昭和初期の暗い時代を乗り越え、経済大国を創り上げ平成、令和と日本を支えてきた私たち60歳以上の会員は、ただの年齢を重ねた集団ではありません。酸いも甘いも辛いも苦いも、色々な味を舐めてきた豊富な経験と知恵を背負った会員の働く集団です。

この苦難をチャンスに変え新しい生活、新しい働き方に向かって、皆様と共に歩んでいきたいと思っております。

当センターとしてはこの社会変動の中で、どの様な新しい就業が生まれるのか市民の皆さんが何を望んでいるのか探知しながら歩んでまいります。

当分の目標は、3密を避けながら仕事ができる環境「新しい働き方」を皆で考え、一歩一歩着実に進む事から始めたいと思います。

これからもコロナに注意しご活躍ください。

3密

佐倉市長 西田 三十五様ご挨拶



シルバー人材センターの会員の皆様方におかれましては、より良い地域づくりの担い手として、様々な事業にご尽力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染拡大の状況につきまして、医療や介護等の現場など、社会生活を支えるために最前線で働いてくださっている関係者の皆様に、心より感謝を申し上げます。

さて、我が国におきましては、少子高齢化が急速に進行し、生産年齢人口が大幅に減少する一方で、老年人口の大幅な増加が見込まれております。このような社会情勢の中、今後益々、シルバー人材センターの役割が重要になってまいりますとともに、地域からの期待も一層大きくなっていくものと考えております。

佐倉市議会議員 為田 浩様ご挨拶



昨年、5月に開催されました「シルバーフェスタ」では、意欲的にお仕事されている皆さんの姿や、数多くの丹精込めた作品を拝見させていただきました。会場では、世代を問わず、多くの方々が来場され、参加されていた皆さんの楽しんでいた姿が印象に残っております。これらは、シルバー人材センターが長年、積み重ねてきた知識や経験、技術、さらには人的なネットワークが活かされてきた結果であると強く感じております。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、やむなく中止となりましたが、今後も、より一層、多くの方々に、シルバー人材センターの活動等についてのご理解、ご協力の輪が広がりますことを、切に願っております。

また、私といたしましても、オール佐倉の精神で、シルバー人材センターと積極的に連携・協力して、より良いまちづくりを推進してまいりたいと考えております。

結びに、佐倉市シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

日頃より、佐倉市シルバー人材センターの会員の皆様方におかれましては、長年培われた高い技能や豊富な知識と経験を生かして、地域社会にご貢献いただいておりますことに、深く敬意を表しますとともに、心より感謝申し上げます。

また、シルバー人材センターにおきましては、市が重要課題に位置付けております、「高齢者の日常生活に対する支援策」として、訪問介護や空き家管理等のサービスを実施するなど、高齢者が安心して暮らせる地域づくりの一翼を担っていただいております。

市議会といたしましても、高齢者の就労支援と福祉の充実を図ることは大変重要な課題であると考えており、そ

の推進に向けて、努力してまいる所存でございます。

今回の新型コロナウイルス感染症により、今までとは全く異なる新しい生活様式が求められている中で、地域からのニーズも変化していることと存じます。皆様にはご自身の安全に十分留意いただきながら、健全な佐倉市の発展のために引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様方のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げますとともに、佐倉市シルバー人材センターの益々のご発展を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。



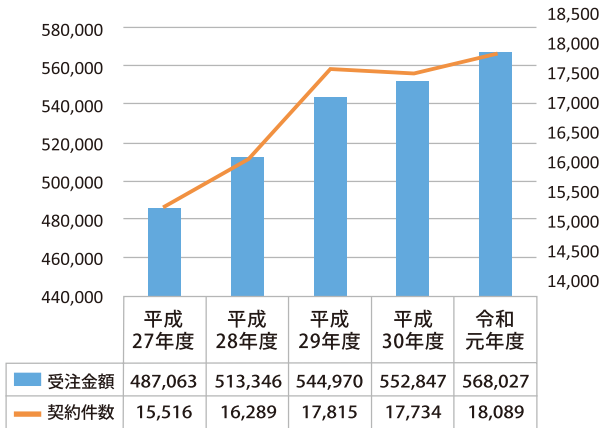
西田市長、為田議長には書面にてご挨拶をお寄せいただきました。

グラフで見る、事業実績の

Point



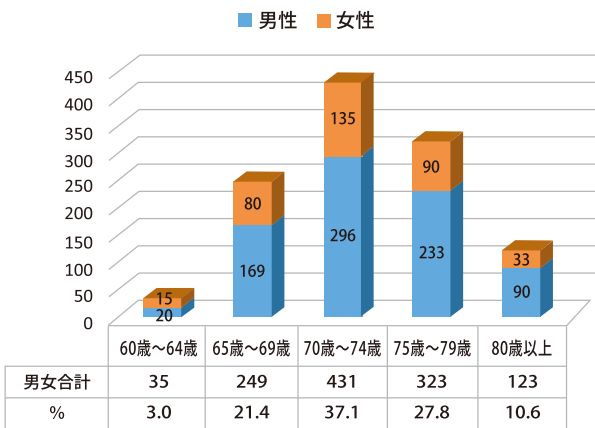
受注金額・契約件数推移



Point

令和元年度の受託事業・介護事業・福祉有償運送サービス事業 合計の受注金額は、568,027千円となり、予算比101.0%、前年比102.7%となりました。受注金額は2月までは順調に推移していましたが、新型コロナウイルスの影響で、公共施設の休館や一般企業の休業等により、3月に入り大幅減少となりました。

年齢別会員数(令和2年3月末現在)



Point

令和2年3月末の年齢別の会員数は、60歳から69歳が284人で全体に占める割合は24.5%、70歳から79歳が754人で全体に占める割合は64.9%、80歳以上が123人で10.6%となっています。また、会員の平均年齢は、男性73.8歳、女性73.2歳、全体73.6歳で、定年延長や再雇用制度の拡大により、65歳未満の会員が少なくなっています。

令和2年度 定時総会報告

事務局長 新保 暉

定時総会は田中会長の議長就任の後、弘松副会長と田中常務理事が議事録署名人に選出され、続いて定足数について、出席会員数21名、委任状による代理出席数15名、書面表決618名、合計654名で定足数を満たしている旨報告がされました。



次に会員表彰も簡略化して、相川浩一さんが代表して表彰状を授与されました。

続いて議事に移り、次の各議案の審議がなされ提案の通り承認可決されました。

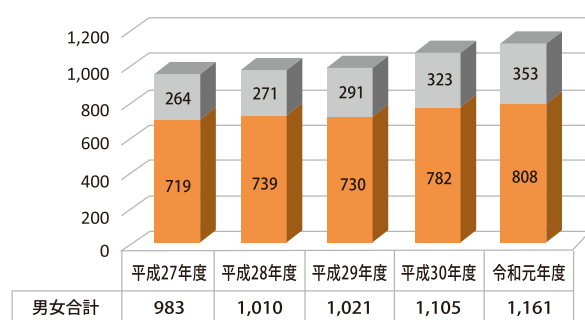
- 【報告事項】
1. 令和元年度事業実績報告
 2. 令和2年度事業計画
 3. 令和2年度収支予算

- 【決議事項】
1. 令和元年度貸借対照表、損益計算書(正味財産増減計算書)及び財産目録承認の件と監査報告
 2. 理事14名選任の件
 3. 監事1名選任の件

なお、書面で提出された議案書に対する質問事項と回答については、6月の定期便とホームページで、会員の皆様にご報告する旨お伝え致しました。総会終了後、臨時理事会が開催され、新三役として、
会長に 田中千俊 理事
副会長に 弘松徹 理事
常務理事に 田中豊嗣 理事
が、それぞれ選任されました。

シルバー人材センターの定時総会終了後、引き続いて、会員互助会の総会が開催されました。

年度末会員数の推移



Point

令和元年度の期末会員数は、1,161人で目標の1,150人を達成し前年度末比では56人の増加となりました。女性会員の比率は30.4%でした。しかし、4月に入り大勢の退会者が出ており、今後如何に退会者を抑制するかが、大きな課題となっています。

令和2年度 会員表彰

今年度の当センター運営に関して役員、会員のうちより特別功労、永年功労など5部門に68名の方々の表彰がおこなわれました。

表彰者を代表して、志津地区の相川浩一さんが役員特別表彰されました。また今回より新たに長寿表彰の部門が設けられ、(90歳、100歳該当者)3名の方が表彰されました。各部門の表彰者は次のとおりですが、皆様の今後の更なるご活躍とご康健を祈念しております。

役員特別表彰

- 相川 浩一 (志津)
 - 熊谷 和子 (志津)
 - 平田 美幸 (白井・千代田)
- 以上3名

会員特別表彰

- (地区長及び副地区長並びに地域班長を4年以上にわたり勤務し退任した会員)
- 後藤 フミエ (志津)
 - 佐竹 典千代 (志津)
 - 西川 成一 (志津)
 - 田中 豊 (志津)
 - 泉 盈 (志津)
 - 只縄 由子 (白井・千代田)
 - 山本 寛純 (白井・千代田)
 - 平田 美幸 (白井・千代田)
- 以上8名



長寿表彰者

(卒寿(90歳)、百寿(100歳)に該当する会員)

- 尾崎 ふさ江 (志津)
 - 松本 マサ (志津)
 - 鈴木 節夫 (佐倉・和田)
- 以上3名

永年会員表彰

20年

- 梅山 泰章 (志津)
 - 下田 博明 (志津)
 - 岡本 勇一 (志津)
 - 佐藤 信吾 (白井・千代田)
 - 内海 一 (根郷・弥富)
- 以上5名

永年会員表彰

10年

- 坂宮 繁夫 (佐倉・和田)
- 中台 佐智代 (佐倉・和田)
- 小林 久夫 (佐倉・和田)
- 牧野 正敏 (佐倉・和田)
- 松本 トヨ子 (佐倉・和田)
- 菊間 敏文 (佐倉・和田)
- 尾谷 成人 (佐倉・和田)
- 岩渕 功 (佐倉・和田)
- 門間 幸夫 (志津)
- 小高 金太 (志津)
- 鈴木 武彦 (志津)
- 吉村 幸晃 (志津)
- 小松 裕一 (志津)
- 荒木 陽子 (志津)
- 附木 美智子 (志津)
- 田中 照久 (志津)

- 葭原 英忠 (志津)
 - 神谷 紀久子 (志津)
 - 戸澤 克彦 (志津)
 - 泉 盈 (志津)
 - 田代 エイ子 (志津)
 - 潮見 ちづ子 (志津)
 - 泉 ひさ (志津)
 - 藤村 昌一 (志津)
 - 所 淑朗 (志津)
 - 渡会 毅 (志津)
 - 竹田 宗司 (志津)
 - 池谷 和代 (志津)
 - 安達 彰 (志津)
 - 山内 勝太郎 (白井・千代田)
 - 西野 昌延 (白井・千代田)
 - 牧野 俊三 (白井・千代田)
 - 米田 興平 (白井・千代田)
 - 武田 征子 (白井・千代田)
 - 丸山 栄一 (白井・千代田)
 - 山本 芳郎 (白井・千代田)
 - 村田 達吉 (白井・千代田)
 - 近藤 一子 (白井・千代田)
 - 山本 利一 (白井・千代田)
 - 中園 高公 (白井・千代田)
 - 西土 幸一 (根郷・弥富)
 - 小畑 正衛 (根郷・弥富)
 - 小倉 悦子 (根郷・弥富)
 - 熊田 史江 (根郷・弥富)
 - 羽場 昂 (根郷・弥富)
 - 水谷 毅 (根郷・弥富)
 - 細井 清三 (根郷・弥富)
 - 齋藤 四郎 (根郷・弥富)
 - 貝吹 弘 (根郷・弥富)
- 以上49名

※敬称を省略させていただきました。

理事活動委員会及び、安全・適正就業委員会

令和2年度

企画委員会(3分科会)、総務委員会、広報委員会、安全・適正就業委員会は、当センターの運営に於いてそれぞれ重要な役割を果たして頂いています。

少子高齢化の時代で大きく変わったのは、高齢者を必要とする時代となっていることです。時代のニーズに応えるために、センターの事業計画立案・会員拡大・高品質な作業・センターの認知度の向上等、頑張っています。

今年度も引き続き市民の皆様・自治体・関連団体等のご要望に応えるべく、理事活動委員会を中心に事業運営を推進したいと思っておりますので、委員会の皆様の更なる活躍をお願い致します。

企画委員会

事業運営分科会／センター全体の事業運営計画の立案など、理事3名、会員2名、事務局員1名
サポート事業分科会／会員拡大、就労拡大など、理事2名、会員2名、事務局員1名
研修分科会／職群班に係わる技術講習・研修全般、理事2名、会員2名、事務局員1名
総務委員会／定時総会、シルバーフェスタ運営に関すること、理事2名、会員2名、事務局員1名
広報委員会／センターの広報全般と地域社会との交流など、理事2名、会員6名、事務局員1名
安全・適正就業委員会／就業に伴う安全・事故再発防止、適正かつ公平な就業機会の提供、理事3名、会員公募中、事務局員2名
理事・監事選考委員会／三役、理事2名

令和2年度
理事活動委員会及び、理事の分担する委員会名簿

令和2年7月1日現在

企画委員会(事業運営分科会)

佐々木 明也
高橋 豊明
松浦 陽(新任)

企画委員会(サポート事業分科会)

高橋 豊明
松元 富士吉

企画委員会(研修分科会)

下田 貢(新任)
葛西 正敏(新任)

総務委員会

岡本 恒雄
岩淵 功

広報委員会

長田 成兒
葛西 正敏(新任)

安全・適正就業委員会

弘松 徹
若月 正文
下田 貢(新任)

理事・監事選考委員会

田中 千俊
弘松 徹

田中 豊嗣
佐々木 明也

高橋 豊明



特別理事
平川 雄幸



特別理事
角田 和弘



特別理事
長谷川 大美(新任)



常務理事
田中 豊嗣



副会長・代表理事
弘松 徹



会長・代表理事
田中 千俊



理事
松元 富士吉



理事
葛西 正敏(新任)



理事
下田 貢(新任)



理事
松浦 陽(新任)



理事
高橋 豊明



理事
佐々木 明也



監事
村山 房子



監事
湯浅 征路



理事
若月 正文



理事
長田 成兒



理事
岩淵 功



理事
岡本 恒雄

新理事紹介



よろしく
お願いいたします



長谷川 大美 特別理事

佐倉市社会福祉協議会会長

趣味は麻雀とゴルフの同好会に属し、日々奮闘努力(?)しています。皆さんも是非入会しませんか。



下田 貢 理事

志津地区2班、事務局臨時職員(植木不受注担当)
安全・適正就業委員会適正就業担当/互助会幹事

1948年埼玉県生まれ、93年佐倉市転入、2013年センターに入会。この度、理事という大任に就くことになりました。まさに、身の引き締まる思いです。入会以来、ホームセンターでの仕事や臨時職員等仕事に就きました。今までの経験を活かして、更なる「顧客満足」や「会員満足」の向上というテーマに取組めたら幸いです。



松浦 陽 理事

根郷・弥富地区12班、
岩淵薬品コンサルティング業務

この度、新任の理事に選任されました松浦 陽と申します。当センターの事業内容や運営について、必ずしも十分な理解をしておらず多少不安があります。又今回のコロナ禍の影響で、今後当センターを取り巻く環境にも様々な面で先行き不透明さが予想されますが、皆様方のご指導をいただき、少しでも早く戦力となり、センターの発展に尽力して参りたいと思っております。



葛西 正敏 理事

志津地区1班、広報委員会副委員長
訪問介護事業所ヘルパー

昨年5月に入会し、未だ1年生ではありませんが、この度、理事という大役を拝命いたしました。現在は、広報委員として活動しており、月刊誌では私の名前がお目に留まる機会があったかと思えます。

令和2年度 第2回理事会開催

6/16

4名の新理事を迎え、今後の活動や推進について、確認・討論が行われました。



佐倉市シルバー人材センターの定時総会に引き続き、同会場にて会員互助会の定時総会が開催されました。

令和2年度 会員互助会総会



互助会会長
熊田 猛



皆さんお疲れ様です。このご時世ですが、もう少しの間を頂き、センターと同様の形で会員互助会の総会を行いますのでよろしくお願いいたします。

佐倉シルバー人材センターあつての会員互助会ですが、会員皆様の理解と協力を得て、互助会恒例の行事・イベント等を幹事の皆さんと共に無事に遂行出来た一年でした。会員の皆さんは日々就業されている中ですが、時には自分の生きがい、楽しみの一つとして会員仲間との交流を温める場としても、互助会のイベントや同好会等へ一人でも多くの会員が参加して楽しんで貰えることを願っています。

今年度も会員の皆さんに喜ばれる互助会の運営を心掛けますが、高齢化社会をエンジョイするプラン等も検討してまいります。

今後とも会員皆様のご理解とご協力の程、宜しくお願ひ致します。

総会式次第

- 開会の辞
- 会長挨拶
- 議長選出
- 議事録署名人選出
- 議案審議
- 第一号議案
- 令和元年度事業報告及び収支決算書・監査報告について
- 第二号議案
- 令和2年度事業計画及び収支予算について
- 第三号議案
- 役員選任について
- その他
- 閉会の辞

令和2年度役員

- 会長 熊田 猛 (志津)
- 副会長 弘松 徹 (白井・千代田)
- 副会長 戸ヶ崎 美枝子 (佐倉・和田)
- 幹事 熊谷 和子 (志津)
- 幹事 下田 貢 (志津)
- 幹事 蔵原 怜子 (白井・千代田)
- 幹事 森岡 博孝 (佐倉・和田)
- 幹事 池田 みどり (根郷・弥富)
- 幹事 長谷川 幸雄 (根郷・弥富)
- 監事 斎藤 四郎 (根郷・弥富)
- 監事 越川 圭子 (志津)

